



発行所
岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市数田南5丁目14番53号
岐阜県民ふれあい会館8階
毎月20日発行 購読料 年間1,500円(1部125円)
事務局直通電話
管理調整チーム 058-277-1100(代) 組織指導チーム 058-277-1101
広報・事業チーム 058-277-1102 情報チーム 058-277-1103
事務局FAX番号 058-273-3930
東濃支所 0572-25-0865 飛騨支所 0577-34-4300
東濃支所FAX番号 0572-23-7431 飛騨支所FAX番号 0577-36-4220



柳ヶ瀬アロハフェスティバル →

← 飛騨・高山 暮らしと家具の祭典



2007
9月号

主な記事

中央会の動き(活路事業に取り組む組合の紹介ほか) 2~3	21世紀職業財団からのお知らせ 5
組合等の動き(暮らしと家具の祭典ほか) 3	中央会事業の予定表(10月~3月) 6
8月の景況調査 4	事務局だよ! 研修会・懇談会等の案内ほか) 6~7

時の課題

先日、高山線が3年ぶりに完全復旧した。また、来春には東海北陸自動車道が全線開通し伊勢・三河湾と富山・石川が直結する。さらに、この10月1日から年末までJR6

社等の大型観光キャンペーン「ぎふデスティネーションキャンペーン」が全国で展開される。

県では、団塊の世代による交流・消費の拡大を含め、こうした諸条件が整う今年度を「大交流時代」の幕開けととらえ、各種団体等と共に積極的に観光産業の振興を図るとしている。「いい旅、ふた旅、ぎふの旅~伝統と美味・美湯に出会うたび」を

キャッチフレーズに、「飛騨・美濃のじまん(県の持つ魅力)を知ってもらい、見つけだし、創りだす「飛騨・美濃じまん」キャンペーンを進める。

今年の観光誘客目標は、日帰り5千万人(前年比8.6%増)、宿泊500万人(同15.5%増)としており、目標を達成した場合の観光消費額は3,115億円(前年比9.0%増)となり、県経済への波及効果は7,268億円(誘発係数は2.33)と見込んでいる。

また、県では、キャンペーンの効果を観光分野のみならず、産業政策、ブランドづくり、農業・農村振興、文化振興などいろいろな面に及ぼしたいとし

進むインフラ整備

~さまざまな分野で岐阜の「じまん」を

ている。

交通インフラの整備は、人、モノの流れを拡大し変化させる。

日本付近の地図を逆から見ると、今、大きく経済発展しつつある極東ロシア、中国、韓国等にとって、日本の玄関は日本海側にもあることがよくわかる。日本の貿易は、輸出入ともに約半分が東アジア、東海と日本海が直結される効果は、東海と北陸の結びつきが強固になるだけでなく、長期的に見れば、東アジアとの結びつきも大きくなると思われる。

国際ターミナルの完成など伏木富山港の整備も進んでいる。また、数は限られているが、台湾から能登空港へのチャーター便を利用して北陸から高山へ入る観光客もあるようだ。

どこにあるか知られていない県6位(NHK調査)は、観光だけでなく経済活動にも不利だ。キャンペーンが一過性でなく粘り強く行われ、これを是正するよう期待したい。

インフラ整備が招く「人やモノの流れの変化」、東海環状道は中・東濃地域に企業進出を、東海北陸道は郡上に多くのスキー客をもたらした。しかし、常に良い影響ばかりとは限らない。どのような影響があるかを見極めつつ、適切に対応していくことが必要だ。

旅館「加賀屋」のサービスの原点を語る

中央会は、9月12日にグランヴェール岐山で和倉温泉加賀屋の小田貞彦会長から「顧客サービスの質・差別化とは何か」をテーマにセミナーを開催した。会場には、加賀屋の経営ノウハウを学ぼうとサービス業のほか、製造業や建設業を営む経営者からの参加もあり、約80人が視聴した。

小田会長は、「サービスの本質とは、正確であること、相手の立場に立って思いやる心を持つことである。現場には様々なヒントや宝物があるので、大切にしたい。」と話し、日本一のサービスと言われる所以について述べた。



活路事業に取り組む3組合を支援

中央会は、全国中央会の補助事業「中小企業活路開拓調査・実現化事業」に取り組む3組合を支援している。ここで、取り組みの概要を紹介する。

武芸川町特産品開発企業組合(杉山ミサ子理事長)

組合は、古民家を改装した飲食店「つるや」を運営し、関市武芸川町の特産野菜「つるむらさき」を原材料として、つるむらさきうどんなどを提供している。組合が抱える課題等の解決のため、つるやの将来をイメージしたビジョン作りを行う。

具体的には、来店者に対してサービスや店舗に関するアンケートを実施し、店舗運営等の参考となる施設の現地調査を行う。その結果を基に、料理やサービスの改善を行うとともに、高齢者や車椅子の方にも優しいユニバーサルデザインについて研究する。また、地域の食文化を子供たちに伝えるための体験工房の設置などを検討する。

協同組合エヌシーリンク(渡辺幸彦理事長)

組合は、クレジットカード事業を行っているが、大手信販会社等の進出による競争激化と業界再編の流れの中で、カード不正利用防止(ICカード対応)

ETC、電子マネーへの対応が求められるなど、組合を取り巻く環境は厳しさを増している。そのため、昨年度、カードの利用状況調査や利用者へのアンケート調査などを行い、時代の流れに対応できる高度な販売及び管理システムについてビジョン策定を行った。

今年度は、ビジョンで示された、消費者ニーズの高いポイントサービスの充実、ICカード化によるセキュリティ強化等に対応した、次期クレジットシステムを構築する。

協同組合日本陶芸チェーン(渡辺誠行理事長)

組合は、陶磁器、硝子、漆器等の家庭用雑貨の小売りを行う全国の事業者で組織しているが、組合員の経営環境の悪化に歯止めをかけるため、昨年度、ビジョン策定を行った。

今年度は、ビジョン実現のため、新たに業務用市場に進出するためのカタログを試作し、組合員79社が顧客に提供したカタログのモニター調査を行う。この試供・求評を行うことにより、新しい販路開拓のための販売ツールとして活用できるかを検討し、業務用市場への参入を進める。

中小企業のIT化促進の支援策を検討

中央会では、今年度、県内の組合や中小企業のIT化促進を図るために、組合のIT活用状況や本会への情報化に関する要望などについてアンケート調査を行う。調査では、組合業務の効率化の実施状況やホームページの活用状況などの調査により得られた結果を基に、ITを組合事業等に上手に活用してい

る事例を調査し、IT活用事例を事例集として取りまとめる。

また、中小企業のIT化推進のためのIT促進支援セミナー(2回)を11月に開催する。中小企業のIT化、前記調査の実施等については、専門家などで構成するIT活用促進検討会を設置し、助言をいただくこととし、第1回会議を8月23日に開催した。

特定組合巡回指導、会長の組合訪問を開始

中央会は、7月より「特定組合巡回指導事業(監査指導事業)」をスタートした。同事業は、組合を訪問し、組織、管理、事業、会計・税務等について組合の現況を聞き、要改善事項がある場合には助言等を行うもの。今年度は、所管行政庁との協議の結果、昨今社会的影響が大きい研修生受入組合を中心に巡回することとした。外国人研修・技能実習制度は、研修生等の受入れにより日本で培われた技術、技能又は知識を開発途上国等への移転を図り、これらの国の経済発展を担う「人づくり」に寄与することを目的として推進されている。

今回訪問した組合の状況をみると、過去に本会が訪問して指摘した事項について改善された点もあっ

たが、計画された共同経済事業の未実施、法改正に伴う様々な事項(組合員名簿の作成及び備え置き、議事録への記載事項など)の未整備のほか、所管行政庁への届出や登記の未実施など、基本的な事務処理についての不備も見られた。中央会では、今後その改善に向けて支援していく。

また、組合の現場の声などをお聞きし、組合支援の充実を図るため、昨年度に引き続き本会の辻会長による組合訪問を開始した。8月には8組合を訪問し、組合のニーズや要望等を伺うなど、組合役員と意見交換を行った。

なお、今後も巡回指導事業及び組合訪問を随時実施していきますので、ご協力をお願い致します。

官公需の拡大等を要望

中央会と岐阜県建設関連業団体部会(戸島一博部会長)は、9月19日に産業労働部長、県土整備部長、都市建築部長に対し、地元中小企業者への官公需発注の増大、中小企業向け官公需施策の適切な運用が

図られるよう要望を行った。

主な要望は、地元業者への優先発注及び分離・分割発注の推進 適正価格での発注 県産品の優先使用 業界の指導・支援 雇用の確保と地域振興策の実施など。

経営改善に取り組む眼鏡組合

岐阜県眼鏡商業協同組合(木方伸一郎理事長)は、神戸国際大学の中村智彦教授(日本福祉大学非常勤講師)と連携し、組合員の経営改善に取り組んでいる。

組合では、日本福祉大学の中村ゼミの学生を岐阜

市と大垣市の5店舗にインターンシップとして受け入れ、接客など店頭での仕事や店舗経営のノウハウを学んでもらい、若者目線の意見を参考に陳列や品揃えに反映していく。また、8月には学生による覆面調査が行われ、組合員の店舗に客として訪れた学生が、接客態度や店の雰囲気、レイアウトなどをチェックした。

3組合が地域貢献活動

各務原砕石販売協同組合(後藤佳政理事長)は、各務原市土木工業会や市と協力して、「8月10日の道の日」に市道の清掃作業を行った。いちょう通りなど市道15路線、約35kmの道路に捨てられたペットボトルや煙草などのゴミのほか、落ち葉などを拾い集めた。

岐阜県建具工業協同組合(丹羽義朗理事長)の各

務原支部は、毎年お盆明けの時期に学校側から報告された不具合のある建具をボランティアで修繕しており、今年も8月17日に小学校の掃除道具入れの扉と体育館の入口戸、中学校のトイレの扉を修理した。

岐阜電気工事協同組合(稲垣禎夫理事長)青年部は、8月23日に高齢者宅の電気設備の点検や補修等を行った。中部電力の協力を得て青年部員ら24人が本巣市根尾地区の36戸の漏電検査などを行ったほか、タコ足配線の危険性などについても説明した。

瑞浪と土岐で新作展示会などを開催

恵那陶磁器工業協同組合(内藤善文理事長)とス工陶磁器卸商業協同組合(加藤輔之理事長)は、8月13日に瑞浪市陶町の桜ヶ丘公園内の頌徳碑前で、陶祖の遺徳を称える神事「陶祖祭」を開催し、15日には「陶町の陶磁器製品即売会」を行った。両組合は、「陶与左衛門窯」を共同ブランドにしてカタログを作成するなど、組合間の連携を強化している。

瑞浪陶磁器工業協同組合(河口一理事長)は、8月29、30日に瑞浪市総合文化センターで「2007みずなみ四季の器展示会」を開催した。同組合では、海

外見本市への出展も行っており、この効果がデザイン力の向上につながっていると組合関係者は話している。会場には、約千点の新製品が展示された。

また、同日には土岐市内の7つの陶磁器工業協同組合が、セラトピア土岐で「セラミックメッセ土岐ニューコレクション2007」を開催し、参加の組合員約130社が新作商品約6千点を展示した。各ブースでは、出展者が新製品のコンセプトや特徴などを説明し、多数の来場者で賑わいを見せていた。



菓子組合が40周年記念式典を開催

岐阜県菓子工業組合(北野茂樹理事長)は、「創立40周年記念式典」を8月23日に岐阜グランドホテルで開催した。

式典は、原正之副知事をはじめ多数の来賓が出席して盛大に行われ、県知事表彰など組合功労者に対する表彰が行われたほか、兵庫県菓子工業組合の下

村俊子理事長(株神戸月堂会長)から「お菓子と共に生きる」をテーマに記念講演が行われた。講演の中で下村氏からは、姫路市で来年4月に開幕する「第25回全国菓子大博覧会」のPRがあり、県菓子工業組合としても積極的に協力していくこととした。



飛騨の家具と町屋住宅が共演

協同組合飛騨木工連合会(北村斉理事長)が主催する「飛騨・高山 暮らしと家具の祭典」が9月5日から5日間、飛騨・世界生活文化センターをメイン会場に開催された。

今年は、飛騨を代表する大工、設計士と木工連合会がコラボレーションして、伝統的な造りの町屋住宅を会場内に再現し、その中に飛騨の家具を配置して生活空間を演出した。国内外からのバイヤーの来場も年々増えており、販路拡大が期待されている。

多治見の暑さ対策に商店街が一役

多治見広小路商店街振興組合(福田勝彦理事長)は、緑を利用した暑さ対策として、組合で水道設備を設け、水道代も負担して、ミニ公園の植物を世話している。公園は、山茶花、キンモクセイ、くちな

しなど緑に囲まれ、商店街のオアシス的存在となっている。

同組合は、昭和38年8月に県下第1号の商店街振興組合として誕生。組合員が減少する中、こうした地道な活動が商店街の活性化につながることが期待される。

「全国労働衛生週間」10月1日(月)～10月7日(日) 快適で健康な職場づくりに努めましょう。

【岐阜労働局】

景況感3ヶ月ぶりに改善

収益状況、売上高、販売価格は悪化

8月景況調査

中央会が主要業種85組合(うち82組合による集計)を対象にまとめた『8月の特色』は次のとおり。

【8月の特色】組合から見た県内中小企業の特徴は 景況感3ヶ月ぶりに改善 収益状況、売上高、販売価格は悪化 となっている。

8月の景気動向を前年同月比景況感DI値で見ると、DI値は、マイナス35となり、前月のマイナス46に対し、11ポイントの改善となっている。景況感DI値は、3ヶ月連続の悪化の後、改善の動きとなった。改善の要因は、好転業種割合が4年4ヶ月ぶりの低水準になったものの、悪化業種割合がマイナス51からマイナス37に大幅に減少したことが大きい。

業種別の業況概況では、82業種のうち、好転したのが2業種(食肉、米菓)に限られ、半数以上の50業種では横這いとなっている。また、これまで堅調業種であった、鉄鋼・金属、一般機器、輸送用機器の3業種がいずれも不変に転換した。

他の主要な調査項目については、売上高DI値マイナス39、販売価格DI値マイナス10でともに、前月比1ポイントの悪化、収益状況DI値マイナス43で、前月比4ポイントの悪化となった。

コメントでは、依然、多くの業種から材料価格、燃料費等の値上りによるコスト増と価格転嫁難による収益面への影響を指摘する意見が出ている。また、猛暑に対し、夏物需要が大きく出て来ることが期待されたが、家電機器販売には出ているが、食料品、衣料品等、他の商品では盛り上がりを欠き、売上増加の動きに勢いを欠いている。

県内中小企業主要業種の景気動向 (8月末調査)

表の見方：売上・景況感： 好転・増加 変わらず 悪化・減少

区分	業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳・乳製品 豆腐 食肉(国産) 菓子菓 米菓 寒天水産 製麺	牛乳・乳製品						
		豆腐						
		食肉(国産)						
		菓子菓						
		米菓						
繊維・同製品	擦糸 ニット工業 毛織物 合成繊維織物 メンズアパレル 婦人・子供服 縫製(既製服)	擦糸						
		ニット工業						
		毛織物						
		合成繊維織物						
		メンズアパレル						
木材・木製品	製材 銘木 集成材 家具(飛騨地区) 東濃ひのき	製材						
		銘木						
紙・紙加工品	家庭紙 特殊紙 紙加工品	家庭紙						
		特殊紙						
印刷	印刷							
化学	プラスチック							
窯業・土石	陶磁器(工業) 陶磁器(輸出) タイル	陶磁器(工業)						
		陶磁器(輸出)						
		タイル						

区分	業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
窯業・土石	窯業原料 石灰 生コンクリート 砂利生産 砕石生産	窯業原料						
		石灰						
		生コンクリート						
		砂利生産						
鉄鋼・金属	铸件 刃物等金属製品(輸出) 刃物等金属製品(内需) メッキ	铸件						
		刃物等金属製品(輸出)						
一般機械	県金属工業団地 可児工業団地 金型	県金属工業団地						
		可児工業団地						
電器機器	電気機械器具 輸送用機器	電気機械器具						
		輸送用機器						
物産品	各種物産品(観光) 各種物産品(ギフト)	各種物産品(観光)						
		各種物産品(ギフト)						
卸売業	医薬品卸 電設資材卸 陶磁器産地卸 機械・工具販売	医薬品卸						
		電設資材卸						
		陶磁器産地卸						
		機械・工具販売						
小売業	青果販売 水産物商業 家電機器販売 メガネ販売 中古自動車販売 石油製品販売 共同店舗(東濃) 共同店舗(飛騨) 生花販売	青果販売						
		水産物商業						
		家電機器販売						
		メガネ販売						
		中古自動車販売						
		石油製品販売						
		共同店舗(東濃)						
		共同店舗(飛騨)						
		生花販売						
		商店街	岐阜市商店街 大垣市商店街 多治見市商店街 恵那市商店街 高山市商店街	岐阜市商店街				
大垣市商店街								
多治見市商店街								
恵那市商店街								
高山市商店街								
サービス業	自動車車体整備 自動車タイヤ整備 長良川畔旅館 下呂温泉旅館 高山旅館 クリーニング 広告美術 情報サービス業 映像制作 飲食業 ビルメンテナンス 理容・美容業	自動車車体整備						
		自動車タイヤ整備						
		長良川畔旅館						
		下呂温泉旅館						
		高山旅館						
		クリーニング						
		広告美術						
		情報サービス業						
		映像制作						
		飲食業						
建設業	土木(岐阜地区) 土木(飛騨地区) 土木・建築(羽島地区) 建築設計 鉄構造物 電気工事 管設備工事 建築板金 木製建具 産直住宅(東白川地区)	土木(岐阜地区)						
		土木(飛騨地区)						
		土木・建築(羽島地区)						
		建築設計						
		鉄構造物						
		電気工事						
		管設備工事						
		建築板金						
		木製建具						
		産直住宅(東白川地区)						
運輸業	貨物運送(県域) 軽運送	貨物運送(県域)						
		軽運送						

(財)21世紀職業財団岐阜事務所からのお知らせ

仕事と家庭、両立できる社会へ

～10月は仕事と家庭を考える月間です～

男性も育児参加できる ワーク・ライフ・バランス企業へ

少子化の進行が一層深刻化する中で、働きながら子どもを育てやすい環境を整備することの重要性が高まっております。

このような状況の下、10月を「仕事と家庭を考える月間」とし、仕事と家庭の両立について社会全般の理解を深めるとともに、仕事と家庭を両立できる職場環境づくりに向けた企業の取組を促進します。

次世代育成支援対策セミナー

日 時：平成19年10月22日(月) 13:00～15:20
場 所：岐阜グランドホテル(岐阜市)
内 容：「我社の“くるみん”取得大作戦」・子育て落語「子の心、親知らず」他
主 催：(社)岐阜県経営者協会・(財)21世紀職業財団岐阜事務所
申込先：(社)岐阜県経営者協会 TEL 058-266-1151 FAX 058-266-1153

事業主・事業主団体の方へ

「仕事」と「家庭」の両立を
バックアップします

育児・介護雇用安定等助成金のご案内

中小企業子育て支援助成金

常用労働者100人以下の企業において、育児休業取得者、短時間勤務制度の適用者が初めて生じた事業主に支給します。

支給機関：岐阜労働局

支給申請：(財)21世紀職業財団 岐阜事務所

両立支援レベルアップ助成金

代替要員確保コース

育児休業取得者の代替要員を確保し、育児休業取得者を原職等に復帰させたとき

休業中能力アップコース

育児休業又は介護休業を取得した労働者が、スムーズに職場に復帰できるようなプログラムを実施したとき

子育て期の柔軟な働き方支援コース

小学校就学前の子を養育する労働者が短時間勤務等の柔軟な働き方ができる制度を設け、利用が生じたとき

事業所内託児施設設置・運営コース

事業所内に労働者のための託児施設を設置・運営したとき

ベビーシッター費用等補助コース

労働者が育児・介護サービスを利用する際に要した費用の補助を行ったとき

男性労働者育児参加促進コース

男性の育児参加を促進するモデル的な取組を実施したとき

職場風土改革コース

両立支援制度を利用しやすい職場環境の整備を計画的に行ったとき

詳細のお問い合わせ・資料のご請求は、下記までおたずね下さい。

(財)21世紀職業財団岐阜事務所 〒500-8842 岐阜市金町4-30 明治安田生命岐阜金町ビル7階
TEL058-266-5033 FAX058-266-5031

事務局だより

中央会 セミナー・懇談会等の下期(10月～3月)予定表

月	日	テーマ(内容等)	開催地
10	3	パソコン研修(ホームページメンテナンス講座)	高山市
	12	仕事と家庭の両立支援セミナー	岐阜市
	17	メンタルヘルス対策セミナー及び労働関係法の改正内容説明会	〃
	30	大学活用セミナー	〃
11	8・22	IT促進支援セミナー(2回)	岐阜市
	上旬	官公需フォーラム	〃
	15	東濃地域組合活性化研究会事業・組合事務局代表者懇談会(東濃)	土岐市
	中旬	組合事務局代表者懇談会(岐阜)	岐阜市
〃	下旬	連携組織化活用パワーアップシンポジウム	〃
	〃	改正組合法研修会(岐阜・東濃・飛騨)	〃
12	上旬	第2回研修生受入組合運営研修会	岐阜市
	〃	中小企業連携組織活用ミーティング	〃
	〃	中小企業団体情報連絡員全体会議	〃
1	下旬	小企業者組織化特別講習会	岐阜市
	〃	組合基礎研修会	〃
2	中旬	第3回女性経営者等支援セミナー	岐阜市
3	上旬	青中講習会「小さな世界一企業/世界を制した中小企業!」(予定)	土岐市
	〃	ものづくり支援研修会	岐阜市
	中旬	税制問題研修会「平成20年度税制改正の大綱」	〃

各種事業の詳細については、別途ご案内致します。ご確認頂きお申込み等をお願いします。

メンタルヘルス対策セミナー・労働関係法の改正内容説明会のお知らせ

近年、ストレスによる労働者の「心の病」が増加しており、健全な企業経営や明るい職場づくりのためには、誰もが安心して働ける環境を整えることが重要です。そこで、「企業内でのメンタルヘルスに対する取り組みはどうすればいいのか?」等、メンタルヘルス対策を進めるにあたり、具体的に何をすべきかについて説明します。

また、来年4月からの労働者数50人未満の事業場における長時間労働者への医師による面接指導の義

務化等の労働安全衛生法の改正、パートタイム労働法の改正などのポイントについて説明します。

お問い合わせは、組織指導チーム

【日時】10月17日(水)13:30～15:30

【場所】県民ふれあい会館 レセプションルーム

【内容】第1部「すぐに役立つ!職場のメンタルヘルス対策」/第2部「経営者が知っておかなければならない労働関係法の改正内容について」

大学活用セミナーのご案内

組合及び中小企業が抱える課題の解決や、新しい事に挑戦する場合に大学を活用することは、有効な手段の一つです。そこで、ものづくりの分野のみならず、多くの分野で連携、活用でき、身近な存在であることを感じてもらうため、大学活用セミナーを開催します。

産学連携を基軸として地域産業の振興を図り、全国

的に注目されている「TAMA協会」から、新たな事業に挑戦している中小企業が、オンリーワン製品・オンリーワン技術の創出に成功した事例などを紹介してもらうほか、様々な分野で大学を活用している県内の4組合等から、事例発表を行います。

お問い合わせは、広報・事業チーム

【日時】10月30日(火)13:30～15:30

【場所】県民ふれあい会館 レセプションルーム

仕事と家庭の両立支援セミナーのご案内

中央会は、県及び(財)21世紀職業財団岐阜事務所と協力して「仕事と家庭の両立セミナー」を開催します。

このセミナーは、「ワーク・ライフ・バランス」(仕事と家庭の調和)の実現に向け、企業における男女がともに仕事と家庭を両立しやすい環境整備に向けた取り組みの方法等について考えるもので、ファミリー・フレンドリー企業の(株)サタケと、県子育て支援企業登録制度第1号に登録された(株)東伸からの講演を行います。お問い合わせは、組織指導チーム。

【日時】10月12日(金)13:30～15:30

【場所】ウェルサンピア岐阜 1階「乗鞍の間」

万一の事故から

あなたの財産を守る

火災共済!!

普通火災共済・総合火災共済の

岐阜県火災共済協同組合

岐阜市六条南2丁目11-1

TEL(058)272-3555(代)

外国人雇用状況報告の義務化について

平成19年10月1日から全ての事業主の方は、外国人労働者(特別永住者を除く)の雇用又は離職の際に当該外国人労働者の氏名、在留資格、在留期間等について確認し、雇用保険の資格取得・喪失の届出の際にハローワークへ届け出ることが義務づけられます。就業時間が短い等で、雇用保険被保険者資格

を有しない外国人についても、雇用又は離職の日の属する月の翌月末までに報告が必要です。

本年10月1日時点で既に雇用されている外国人労働者については、来年10月1日までに提出しなければなりません。実習生の受け入れを行う事業主の方も対象となりますので、ご不明な点は、岐阜労働局職業対策課(058-263-5563)までお尋ね下さい。

労働時間適正化促進助成金のお知らせ

岐阜労働局では、長時間労働の是正に積極的に取り組む中小事業主の方々を支援するため「中小企業労働時間適正化促進助成金」を創設しました。

特別条項付き時間外労働協定を締結し、「働き改革プラン」を作成して、県労働局長の認定を受けて実施するなど、助成金の支給には条件があります。

詳しくは、岐阜労働局労働基準部監督課(058-245-8102)までお問い合わせ下さい。

労働災害防止対策に取り組みましょう!

県内における労働災害は、全般的には減少傾向にあるものの、この7月には死亡事故が4件発生しており、製造業における「はさまれ、巻き込まれ」災害や、建設業における「墜落、転落」災害等が依然

として多発しています。

労働災害は事業場の労使一体となった取り組みで「減らせるもの」です。これは企業経営者の大きな責任でもあり、労働災害防止対策に積極的に取り組んで頂きたい、今一度、職場の安全点検をお願いします。

ベンチャーフェア出展募集のお知らせ

中小企業基盤整備機構では、平成20年2月5日(火)から7日(木)までの3日間、東京国際フォーラムで開催する「ベンチャーフェアJAPAN2008」の出展者を募集しています。

昨年のフェアでは、出展企業の満足度90%以上、マスコミ取材100社以上、新たなパートナーとの接点があった約80%と、高い実績を挙げています。応募の締め切りは、9月28日(金)まで。詳しくは、事務局(03-3524-0785)又は、HP(<http://vfj2008.smrj.go.jp>)をご覧ください。

岐阜テクノフェアのご案内

中央会後援の「ものづくり岐阜テクノフェア2007」(主催=岐阜県工業会)が、10月12、13日の2日間、岐阜メモリアルセンター(で愛ドーム)で開催されます。

県内の企業や大学、研究機関など100以上の組織から、世界に誇る技術や製品、研究開発成果などが

紹介されます。同フェアには中央会も出展し、組織化支援などといった本会の活動や取り組みを、中小企業者に向けてPRします。県産業教育フェア「さんサンフェア2007」や「産学官連携シンポジウム in 岐阜」も併せて開催されますので、是非ご来場いただき、ものづくりの魅力をご覧ください。お問い合わせは、同フェア開催事務局(058-379-2278)



- 10月中
- 3日 パソコン研修「ホームページメンテナンス講座」(10時~/飛騨・世界生活文化センター)
 - 12日 仕事と家庭の両立支援セミナー(13時30分~/岐阜県菓子工業組合創立40周年記念式典(岐阜グランドホテル))

- /ウェルサンピア岐阜)
- 17日 メンタルヘルス対策セミナー・労働関係法の改正内容の説明会(13時30分~/県民ふれあい会館)
- 30日 大学活用セミナー(13時30分~/県民ふれあい会館)

8月21日~31日

- 23日 岐阜県菓子工業組合創立40周年記念式典(岐阜グランドホテル)
- 岐阜地方最低賃金審議会・同専門部会(岐阜合同庁舎)
- 30日 全国レディース中央会発起人会(全国中央会)

- 立部会(県議会棟)
- 岐阜県自殺予防対策協議会(県庁)
- 14日 商工3団体による県議会議長へ「中小企業の事業承継税制改正について」要望(議長室)
- ひだ・みの観光推進協議会理事会(未来会館)

9月1日~20日

- 3日 全国中央会・組織専門委員会(全国中央会)
- 12日 岐阜地方最低賃金審議会(岐阜合同庁舎)経営セミナー(グランヴェール岐山)
- 13日 県産業労働部長へ予算等の要望(県庁)ぎふ少子化対策県民連携会議・仕事と家庭両

- 18日 3県(三重・滋賀・岐阜)中央会レディースの交流会(すぎ山)女性経営者等支援セミナー(グランヴェール岐山)
- 19日 県建設関連業団体部会による産業労働部長、県土整備部長、都市建築部長への要望(県庁)



秋の全国交通安全運動 実施期間です! 9月21日(金)~30日(日) 地域ぐるみで守ろう 年寄り子ども

【岐阜県交通安全対策協議会】